

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 170 平成 29 年 7 月 7 日 発行

- | | |
|---|-----|
| 1. 利用者講習会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 【1】 |
| 2. 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点シンポジウムのご案内・・・・・・・・ | 【2】 |
| 3. 名古屋大学夏季休暇の一斉取得に伴うセンター休館について・・・・・・・・ | 【2】 |
| 4. FX100 システムの夏季縮退運転のお知らせ（再掲）・・・・・・・・・・・・・・・・ | 【2】 |

1. 利用者講習会の開催について

場 所： 本センター 1 階可視化室

対 象： 本センター利用有資格者

定 員： 各 10 名

申込締切日： 各講習会開催日の 3 日前まで。

申 込 方 法： 下記の URL から行えます

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/cview2.cgi>

登録番号をお持ちでない場合は「a49999a」とご記入ください。

1) ENVI 初級コース

8 月 9 日（水）13:00～17:00

内 容（内容は予定です。変更となる場合があります。）

- ・ ENVI の初心者向けの講習
- ・ ENVI の基本操作の説明
- ・ コントラストの変更、画像への重ね書き（Overlay）の説明
- ・ 教師付き分類 - 相関図の使用法、分類法の実行等の説明

2) IDL 中級コース

8 月 10 日（木）10:00～17:00

内 容（内容は予定です。変更となる場合があります。）

- ・ IDL の開発環境の機能説明
- ・ プログラミング（変数，構造，制御ステートメント，データの入出力等）
- ・ 信号処理、画像処理、地図データ処理

<アプリケーション一口メモ>

1) ENVI

ENVI は衛星画像、航空写真、レーダ、ハイパースペクトルなどのリモートセンシングデータの解析および可視化を行うソフトウェアです。様々な汎用的センサー・データの読み込み、フィルタリング等の画像処理、データ分類、標高データ解析などの機能が利用できます。また、IDL を利用することで、ENVI にユーザー独自のアルゴリズムを追加することが可能です。

2) IDL

計測・実験，数値計算，統計解析，シミュレーション，ビジュアライゼーションなどで使用されているソフトウェアです。主に、データ解析，可視化，アプリケーション開発に利用されています。地球科学，宇宙科学の分野でよく利用されています。

2. 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点シンポジウムのご案内

「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 第9回シンポジウム」が開催されます。詳細につきましては下記ホームページを参照ください。

<http://jhpcn-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/ja/sympo/9th/>

開催日時：

7月13日(木)10:00～18:30(懇親会：18:30～)，14日(金)10:00～17:30

開催場所：品川グランドセントラルタワー 3F(品川)

定員：250名

参加費：無料

3. 名古屋大学夏季休暇の一斉取得に伴うセンター休館について

8月14日(月)・15日(火)は、名古屋大学一斉夏季休暇になりますので、情報基盤センターを休館いたします。(サービス中の各システムは休館中も平常通り運用いたします。)

4. FX100 システムの夏季縮退運転のお知らせ(再掲)

夏場のピーク電力抑制に協力する為、FX100 システムの一部を縮退してサービスを行います。縮退期間中は大規模ジョブが流れにくくなることが予想されます。スパコン全体の電力の消費状況及びFX100の利用状況を考慮し、利用者への影響を可能な限り軽減しつつ計算ノードを縮退します。利用者の皆様にはご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

・縮退期間：平成29年6月30日(金)～平成29年8月末を予定